

Ansible実践入門 -Infrastructure as Codeを理解-

Ansible実践ガイド [基礎編] インプレス市販本付き

スケジュールと申し込み	スケジュール確認 ・ お申し込み
コースコード	HOLT05
日数 (開始時間~終了時間)	2日間 (10:00~18:00)
実施方法	・ クラスルーム (本社) ・ ライブオンライン
受講料	160,000円 (税込み : 176,000円)
主催	日本ヒューレット・パカード合同会社

※受講料は、予告なく変更されることがございます。

コースの概要

人気の構成管理ツールAnsibleを使って業務を効率化したい、Ansibleで何が出来るのか詳しく知りたい、という方のためのAnsible入門コースです。

手順書を使った手作業のシステム構築から、スクリプトを使った自動構築へ移行し、いわゆるInfrastructure as Codeを実現できるようになります。

コーステキストに加えて、[インプレス出版 Ansible実践ガイド \[基礎編\] 市販本](#)が付属します。テキストと市販本を使った説明と、ハンズオン演習により理解がより深まります。

※コース概要は、予告なく変更されることがございます。

前提知識

Linuxコマンドラインの基本操作（テキストエディタの使用も含む）ができること。
もしくは、UNIX/Linuxユーザ基礎かLinuxシステム管理受講程度。
Ansibleの知識は不要です。

- 演習環境について事前に必ずご確認をお願いします。

主な対象者

- Ansibleを使って業務の効率化を図りたい方
- Ansibleで何が可能になるのかを知りたい方

コースの目的

構成管理ツールAnsibleで何が出来るのかを理解する。 Ansibleの動作原理を理解する。
Ansible使った業務効率化が出来るようになる。

■システム環境

CentOS 7.6

Ansible 2.8

コースの説明

コースの改善、品質向上のため、内容は予告無く変更されることがあります。

1.テキストについて

- 実行環境
- コード例・コマンド例の表記

2.Ansibleの基礎

- 構成管理について
- Ansibleとは
- Ansibleの構成要素
- 処理対象サーバーの準備
- Ansibleのインストール
- Ansibleコマンドを動かす

3.プレイブックの文法

- YAMLについて
- Playbookの基礎
- 4.コンフィグレーションマネジメント
 - 構成について
 - Inventoryの更新
 - OSの初期設定
 - Roleの概要
 - OS初期設定のRole化
 - Linux初期セットアップの演習
- 5.アプリケーションデプロイメント
 - 構成について
 - ミドルウェアのインストールと設定
 - 動作確認
 - アプリケーションデプロイメントの演習
- 6.ブートストラッピング
 - 構成について
 - クラウド環境のVMブートストラッピング
 - Dynamic Inventoryの利用
- 7.付録
 - コマンド解説
 - 本テキストで使用したモジュール
 - 各章演習の実施例
 - OpenStackの概要

※コース内容は、予告なく変更されることがございます。

その他

演習環境について事前に必ずご確認をお願いします

本研修では、クラウド上の仮想マシンに接続して演習を実施します。ご自身のPCで演習を行う場合ssh接続クライアント（Teraterm、Putty等）が必要です。

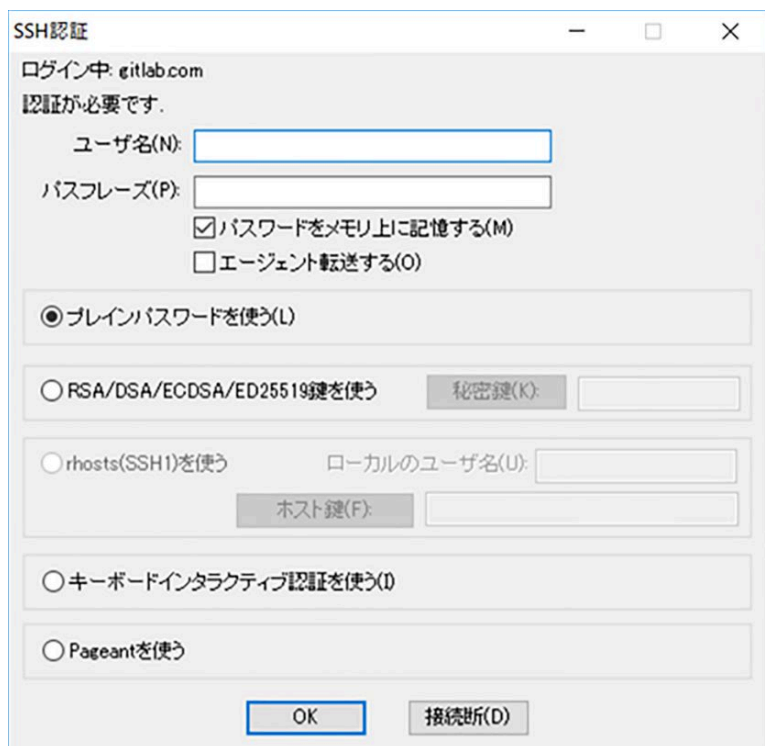
また、ライブオンライン受講環境からssh接続ができるかどうかを事前に確認をお願いします。

セキュリティ設定等でssh接続ができない場合、演習が実施できませんのでご注意ください。

確認方法：

ssh接続クライアントでgitLab.comへ接続し、認証情報を聞いてくるかを確認下さい。

認証情報を聞いてきた場合、接続可能と判断できますので何も入力せず、そのまま切断してください。以下はTeratermで接続したときの例です。



認証情報を聞いてこない場合、ssh接続ができないと思われます。社内ネットワークや社内専用PCではssh接続が禁止されている場合があります。セキュリティ設定をご確認の上、接続可能な環境で研修に参加をお願いします。

実際の演習で使う接続先と認証情報は研修当日にお知らせします。gitlab.comを使うという事ではありません。

お問い合わせ・お申込み

日本ヒューレット・パカード合同会社

HPE教育サービスお問い合わせ窓口

(月～金： 9：00～12：00、13：00～17：00、土日、祝祭日、年末年始及び5/1は除く)

[お問い合わせフォーム →](#)

[FAQサイト →](#)